

忙しい毎日ですが、ひと息つきに図書館へ来てみませんか。犬や猫など動物の写真集、絵本などを見て和んでみてはどうでしょうか。

すぎなみ本の帯 アイデア賞 作品募集

区立図書館

10月の開館カレンダー

応募期間：11月4日（水）～16（月）
校内締め切り9日（月）

その本が読みたくなるような帯を作成し、本にかけて提出してください。

過去の入選作品集は図書館の入り口横の棚にあります。

詳しくは学校司書（高橋）まで。

	月	火	水	木	金
昼休み				1	2
放課後				都民の日	〇
	5	6	7	8	9
昼休み	〇	〇	〇	〇	〇
放課後	〇	〇	—	〇	〇
	12	13	14	15	16
昼休み	スポーツの日	〇	〇	〇	〇
放課後	〇	—	〇	〇	委員会
	19	20	21	22	23
昼休み	〇	〇	〇	〇	学芸発表会
放課後	〇	〇	—	〇	〇
	26	27	28	29	30
昼休み	〇	〇	〇	〇	〇
放課後	〇	〇	—	〇	〇

タブレットで学校図書館の本の検索

「学校図書館にどんな本があるの？」

学校タブレットからデスクトップの「ようこそ図書館へ」アイコンをダブルクリックします。学校図書館の「図書検索画面」が開き、本の検索ができます。

貸出中かどうか分かり、簡単な内容紹介もあります。

予告 11月18日から「本まつり」を開催します！

図書館クイズに参加すると、特製しおりや抽選でクリアファイルなどのプレゼントもあります。

今月のおすすめの本

～ 歌・音楽 ～

学芸発表会に向けて教室から合唱練習が聞こえる季節になりました。

音楽には、人の心を動かしたり、勇気を与えたりする不思議な力があります。そんな音楽の魅力を感じられる本を読んでみませんか。

『ソノリティ はじまりのうた』

佐藤 いつ子/著 KADOKAWA [913/さ]

吹奏楽部だからと合唱コンクールの指揮者を任されてしまった中学1年の早紀。声の出ないクラスを内気な早紀がまとめなければならなかった。少しずつ助けてくれるクラスメートも出てきて、練習を引っ張っていきます。

裏面は《新着図書案内》

『秘密のノート』

ジョー・コットリル/著 小学館 [933/こ]

普段はみんなを笑わせているジェリーですが、大きな悩みを抱えていました。その思いを秘密のノートに書きため、詩にしてみました。そんな時ミュージシャンと出会い、歌にして歌うよう言われます。勇気を出して本当の自分を表現してみようと思います。

『言葉はなぜ生まれたのか』

岡ノ谷一夫/著 文芸春秋社 [481/お]

人間の言葉は「歌」から生まれた可能性があるのでは？という仮説をたて、言葉のルーツを探っています。複雑な鳴き声で歌うジュウシマツの求愛の歌の観察を通して、音の流れを切り分けて単語ができたのではないかなど動物の鳴き声と言葉の関係を研究しています。



新しい本が入りました



他にも本があります。
貸出中のときは予約ができます。

分類		書名	著者など	出版社
哲学	104 と	13 歳からの概念思考	戸谷 洋志／著	大和書房
思想	123 こ	マイメロディの『論語』	朝日文庫編集部／編	朝日新聞出版
	135 あ	キキ&ララの『幸福論』	朝日文庫編集部／編	朝日新聞出版
思考	141 い	AI にはない「思考力」の身につけ方 ことばの学びはなぜ大切なのか？	今井 むつみ／著	筑摩書房
地理	290 こ 1	9 つのテーマでみる日本と世界の地理 1～10	帝国書院編集部／編集	帝国書院
	291 せ	教科書とあるく 東京都の史跡と文化財	仙田 直人／著	山川出版社
経済	338 い	13 歳からの投資入門	池田 伸太郎／著	KADOKAWA
風習	387 ペ	幸運を呼ぶ図鑑	ベズル／著	三オブックス
動物	481 ペ	食べた後どうなっているのか図鑑 動物の消化器の秘密	アイナ・バスタール／絵	日経ナショナルジオ グラフィック
職業	770 え	エンタメおしごと図鑑	エンタメおしごと研究会／編	サンクチュアリ出版
点字	801 て	点字を学んでみよう	日本点字委員会／監修	国土社
韓国語	S 829 み	ハングルの世界	水野 俊平／著	岩波書店
文学	913 す	夜想い	住野 よる／著	双葉社
	913 た	高校受験 15 歳の進路選択	高原 史朗／著	岩波書店
	913 と	映画君と花火と約束と	時海 結以／著	小学館
	913 は	13 人の魔女への扉	長谷川 まりる／著	理論社
	913 む	しらんけどな	村上 しいこ／作	さ・え・ら書房
	B 953 ペ	八十日間世界一周 (上・下)	ヴェルヌ／著	光文社
古典	913 か	門井慶喜さんと読むビジュアル平家物語	門井 慶喜／訳	ポプラ社
	914 せ	江國香織さんと読むビジュアル枕草子	江國 香織／訳	ポプラ社
	914 あ	けろけろけろっぴの『徒然草』	朝日文庫編集部／編	朝日新聞出版

『AI にはない「思考力」の身につけ方』 考える・推論することの土台には、言葉の力が必要なようです。小さな子どもは「推論」の力を使って言葉を覚えています。言葉を増やして知識を増やす。その知識を使って、考え、問題解決ができるようになります。言葉の力と考える力が相互で向上し成長していきます。「本へ手を伸ばしていただきたい。なぜなら本は、ことばを増やし、生きた知識をつくるための一番手軽なツールだからです。」と作者は述べています。

『13 人の魔女への扉』 13 歳のスーが暮らす村では、代々「魔女」が選ばれて村を守ってきました。ある日、新たな魔女として選ばれたのはスーでした。そして、12 番目の魔女によって歴代の魔女たちに会うように過去へ送られます。11 人の魔女たちの話を聞くうちに、村に隠された大きな秘密に気づいていきます。村に戻ったスーが悩み、考え抜いた末に下した彼女の決断は。